

# 照陽の家だより

〒683-0812  
米子市角盤町3-124-3  
TEL 0859-21-8151

## 地域と交流 お花見茶会

4月19日(火) 爽やかな風が館内を行き交う朝、お茶会を開催しました。コロナ禍、中々、地域交流も出来にくい状況が続いていますがこの度、地元の表千家教授の永井宗朋様、お弟子様の渡部朋子様をお招きしてお点前を披露して頂きました。照陽の家1階ホールに畳を敷き風呂釜、水差しなど備品を揃え茶室を作りました。利用者様は畳に正座が出来の方があいにくおられないため正客は照陽の家職員がさせて頂きました。茶席の周りには外出支援の機会に見学した各所の桜(写真)を飾り利用者様は茶席を囲むように長椅子・車椅子を利用頂き見学体制を整え参加して頂きました。静かで厳かな雰囲気の中、集中して日本文化を味わって頂く事が出来、年度初めの良いスタートとなりました。



照陽の家には訪問看護ステーションハートケアがあります。  
訪問看護とは看護師がご自宅を訪問し看護ケアを提供し療養生活を支援するサービスです。

## 職員から一言！ 目標に向かって頑張っています！

新緑の色増す季節となりましたが皆様、いかがお過ごしでしょうか。照陽の家の主任を務めさせて頂いております入江友紀と申します。

日頃より照陽の家の活動に対し、ご支援、ご協力頂きまして誠にありがとうございます。照陽の家ではご利用様が快適に、安心してお過ごしいただくために様々な職員研修や勉強会を行い、接遇、技術の向上を常に目指しています。また職員もはつらつと元気に勤められるようその一つとして新人職員の育成にも力を注いでおります。職員一人一人も日々、自己研鑽に励んでおり、こんな素晴らしい仲間の中で自分も働けていることに喜びを感じております。これからも主任としていつでも明るく、職員の手本となるよう、また職場環境の向上に努め、ご利用者様に楽しんで過ごしていただけるよう努力して参ります。今後とも照陽の家をどうぞよろしくお願いいたします。

## 外出支援 動物と触れ合い



## 楽しくリハビリをガンバっています!!



照陽の家は住み慣れた地域において、高齢者の方、お子様、地域の方、誰もが集い、多様なサービスや活動の中で支え合う拠点です。



## 「看護小規模多機能型居宅介護サービス」についてご紹介します。

特徴は、①ひとつの事業所で4つのサービス(通い・訪問看護・訪問介護・泊り)が利用出来る事 ②ケアマネージャーが常駐するのでその時の利用者様、家族様の状況に応じて柔軟にサービスの調整が出来る事 ③医療依存度(経管栄養・胃ろうなど)の高い方も同じ屋根の下に訪問看護事業所があるので安心して利用出来る事など自宅で暮らしていくための様々なサポートがあります。高齢になるとどうしても入退院を繰り返す事が多く、高齢者世帯やお一人暮らしの方は退院後、自宅に帰るのが不安な場合が多いのですが、そんな時にはまずは泊りを利用し照陽の家で生活のリズムを整え、出来る事を増やしてから自宅復帰をする、という方法を取って頂いています。出来れば住み慣れた自宅や地域で暮らし続けるために地域と繋がりながら照陽の家は全力を挙げて利用者様の暮らしを応援しています。